

三原村は、高知県の東部に位置する村です。総人口約1,750人で、面積は約85.35km²、人口密度は約20.5人/km²です。村内には、天与の名水でも有名な「どぶろく」の醸造所があり、伝統的な味わいを守りつつ、現代的な観光資源として開発されています。

三原村

み
は
ら
む
ら



どぶろく特区とどぶろくまつり
三原米が生み出す芳醇な味わい



どぶろくまつりに笑顔で参加。



どぶろくを生地に練りこんだ「どぶろく饅頭」や
「どぶろくプリン」も大好評。

昼夜の寒暖差が大きい盆地気候の
三原村は、天与の名水にも恵まれた
米どころ。「どぶろく」は米を発酵させ
て造る濁酒。三原村でも古くから伝
わっていたが、自家用酒造禁止に伴
いその味は伝説となっていた。この伝統
の味を復活させようと取り組んだの
が平成16年に認定を受けた「どぶろ
く特区」。多くの人に復活したこの味
を知つてもらいたいとの思いから「どぶ
ろくまつり」も始まった。まつりには県
外からの来場者も増加している。



三原の伝統の味は、いっそう多くの人たちを楽しませ続けている。

【問い合わせ先】

三原村役場 TEL0880-46-2111



土佐端渓石の硯



硯づくり



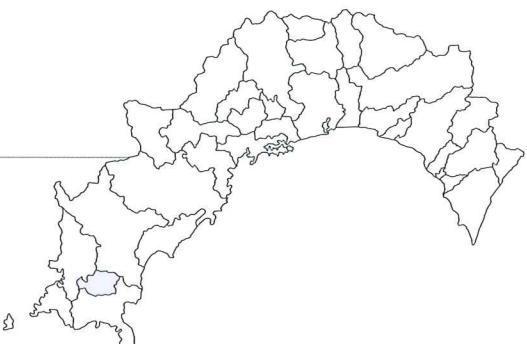
原石

【問い合わせ先】

三原村商工会事務所 TEL0880-46-2437

DATA

総人口 1,750人
世帯数 789世帯
面積 85.35km²
人口密度 20.5人/km²



あなただけのオリジナル「土佐硯」

「土佐端渓石の硯」は品質の良さで
は全国に知られています。石質は約6千
万年前の中世代白亜紀須崎層の黒色
粘板岩。昭和41年、書家新谷健吉氏
が下切源谷で硯の原石を発見したこ
とから生産が始まりました。この硯は書道
家により中国の端渓石の硯にも劣ら
ない高い評価を受けている。ゆつたり
とした自然環境のなかで、「硯加工体
験」はいかがですか。一泊二日の日程で
お気に入りの硯をあなた自身で制作
することができる。